

平和のためにできることは？

戦争のない世界の実現を願ってきましたが、ロシアによるウクライナ侵攻から始まった戦争が続く中、イスラエルによるパレスチナ・ガザ攻撃が行われ、今も、毎日、街が破壊されて、子どもや大人が殺されています。世界各地で、生まれた地を離れ、難民生活を続ける人々の数は一億一千万人と言われて

います。

なぜ、戦争・紛争が無くならないのか、長い長い世界各地の殺し合いの歴史を振り返ると、絶望的な気持ちになりますが、戦争を引き起こす人々と、砂漠を緑の農地にして 65 万人の人々を救ったという中村哲さんのように、戦闘で荒らされた土地や飢餓や貧困で苦しむ人々のために力を尽くす人々があります。それぞれの土地で「平和」な社会を創ろうと、力を尽くす人々があります。若者たちもこのままでは「地球」が持たないと、声を上げています。

今、他国の戦争を利用したかのように「敵基地攻撃能力（反撃能力）」保有のためトマホーク 400 発購入とか、防衛費倍増とか、人々の日々の暮らしがある南西諸島の島々に ミサイル防衛のためと自衛隊基地や日米共同演習場が次々と造られています。「軍隊は人を守らない」と言うのが、「沖縄戦」を経験した、ガマの中での強制集団死を見てきた人々の次の世代への「伝言」です。

ネットで拡散される大きな声に惑わされないように、さまざまな情報を突き合わせ、今起きていること、これから起こりそうなことに対して、信頼できる人々とともに、できることをやっていきましょう。